

第10回十和田八甲ロータリークラブ杯 青森県少年ラグビーフットボール大会開催要項

- 1 趣 旨 : ミニ・ラグビーの普及発展を促進し、小学生にラグビーフットボールに対する正しい理解と競技の楽しさを体験させるとともに、中学・高校に繋がるようスキルアップを図り競技力の向上を目指す、また、大会を通じて相互の交流を深め、小学生の健全育成に資する。
- 2 主 催 : 十和田八甲ロータリークラブ
- 3 主 管 : 青森県ラグビーフットボール協会普及育成委員会・十和田ラグビースクール
- 4 後 援 : 青森県ラグビーフットボール協会・十和田市ラグビーフットボール協会
- 5 開 催 日 : 令和 2年 9月 20日(日)
- 6 会 場 : 青森県立三本木農業高等学校 ラグビー場(芝グランド)
住所:青森県十和田市大字相坂字高清水78-92 TEL:0176-23-5341
- 7 日 程 : 9月20日(日) 開会式 10:00
試合開始 10:15 (予定)
閉会式 14:50 (予定)
- 8 参 加 資 格 : 1)健常・身障に問わず、大会参加に支障のない者。
2)青森県ラグビーフットボール協会に加盟登録したチームであること。
3)保護者の同意を得ている者。
4)スポーツ傷害保険に加入している者。
5)その他、主催者が参加を認めたチーム。
- 9 競 技 方 法 : 1)令和2年度(財)日本ラグビーフットボール協会ミニ・ラグビー競技規則ならびに一部大会ローカルルールによるものとする。
2)小学校高学年の部、小学校中学年の部及び小学校低学年の部に区分して、各クラス毎にチーム編成を行う。
3)小学校高学年は20分ハーフ、小学校中・低学年は15分ハーフで行う。
4)選手交代は、原則としてハーフタイムのみとし、登録全選手を出場させる。
5)レフリーは開催地が中心となって行うが、各チームからもレフリーを輩出願いたい。試合の時には、双方のチームから1名のタッチジャッジをお願いする。
6)エキシビジョンマッチとして、中学生全員チーム 対 全指導者チームのタッチフットを行う事も可。
- 10 参 加 チ 一 ム : 4チーム(青森RS・弘前RS・八戸RS・十和田RS・その他)
- 11 参 加 登 録 者 : 代表1名 ・ 監督1名 ・ 事務局1名 ・ 選手小中学生全員
- 12 大会参加申込み : 1)方 法 別紙(申込書)へ必要事項を記入して申し込むこと
2)期 日 令和2年 9月 12日(土)必着厳守
3)申込先 下記申込み先(大会事務局)参照

【申込先】大会事務局

十和田ラグビースクール 成田 一郎
〒034-0037
青森県十和田市穂並町8-11((株)成田設備 内)
携 帯 : 090-6853-3370
T E L : 0176-23-1176
F A X : 0176-23-8475
メ ー ル : red-hawk12@k5.dion.ne.jp

【 コロナ感染症対策 】

大会参加に対し、下記の条件を厳守してください。

- 以下の事項に該当する場合は、大会の参加の見合わせ、参加させないことを周知徹底してください。
 - >体調が良くない場合(例:発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合)
 - >同居家族や身近な知人に感染症が疑われている方がいる場合
 - >過去14日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 家を出る前に体温測定、健康チェックを行ってください。
- 大会当日には、自宅及び集合時に検温を行ってください。
- 感染経路の追跡を行うため、個人情報の扱いに十分注意しながら、日付、場所、参加者情報(氏名、電話番号、メールアドレス)は記録してください。また、必要に応じて保護者の情報も記録してください。
- 目、鼻、口を触らないように心掛け、どうしても触るときには手洗いや手指消毒をした後に触るようにしてください。
- 試合中以外の場面では、最低でも2メートルの距離を人ととの間で保ってください。
1名当たり4m²のスペースを確保してください。
- 人ととの挨拶や体に触れること(握手や抱擁)は積極的に回避してください。
- 試合中以外の場面では、マスクを着用してください。ただし、マスク着用により十分な呼吸ができないことによる身体への影響の可能性があることや熱中症などには留意してください。
- こまめな手洗い、アルコール手指消毒薬等による手指消毒を実施してください。
また、チームで手指消毒剤を準備してください。
- チームミーティング及び、消毒、手洗いの際、密集・密接を作らないよう工夫してください。
- 試合中及びその他の場面で、唾や痰をはくことは極力避けてください。
- 発熱などの症状が確認された選手・関係者は直ちに大会参加を中断し、隔離等の適切な対応を行うとともに、必要に応じて保健所や医療機関への相談あるいは受診を促してください。
- 選手及び関係者が、大会会場で食事をする際は、密集・密接を作らないよう工夫してください。
- 可能な限り、トレーニング用具の共有は避ける必要があります。どうしても必要な場合は、使用するグループが入れ替わる度及びトレーニング前後に環境や器具を0.05%次亜塩素酸ナトリウムあるいは70%以上のアルコールを用いて消毒してください。
- ウォーターボトル、タオル、ヘッドキャップなどの個人の備品は、分かりやすく区別できるようにして、共用・使いまわしをしないでください。
- 新型コロナウイルス感染症が発生した場合は、選手及び関係者は必ずチームへ速やかに報告してください。